

佐浦委員提出資料

酒サムライ 設立趣意書

サムライ。それは美しきもの、大切なものを守る強い意志と情熱をもつ人びと。

日本は、古来より「豊葦原瑞穂の國」と呼ばれてきました。稲穂はすなわち米、そして水。この二つはまさに日本の原点であり、これらを原料とする日本酒は、長い歴史と美しい風土によって育まれた、素晴らしい知恵と高い技術の結晶といえます。

ところが“国酒”である日本酒は、私たちの日常生活のなかで、“日常のもの”ではなくなりつつあります。特に近年、日本酒のみならず私たちの伝統的な食文化や生活文化は、様々な社会的環境変化により、次第に日本人の生活の中心から外れてきています。日本から日本人の“誇り”が失われつつある、私たちはそのような危惧を感じています。

ひるがえって、海外での和食や日本酒の普及には目を見張るものがあり、その評価は年々高まりつつあります。和食や日本酒が、日本人の知恵や知識と重なり合って日本文化を世界に伝えているのであり、美しい日本文化が、優れたものとして世界から認められていることの証です。

今、最も日本文化の誇りを忘れているのは、日本人ではないでしょうか。そして、最も日本酒の誇りを忘れているのも、日本人ではないでしょうか。

日本酒造青年協議会は、日本酒文化の継承者たる酒蔵の若者たちが集い、切磋琢磨する団体です。失われつつある日本酒の誇りをもう一度取り戻すために、日本酒文化の担い手である私たちが、今こそ行動をおこさなければなりません。

私たちは、日本酒を愛し守る「サムライ」として、日本文化と伝承技の結晶である日本酒が世界に誇れる文化である事を、世界にあまねく伝えていこうと決心致しました。

志を同じくする者が「酒サムライ」の輪を世界に広げていかんことを心から願い、ここに「酒サムライ」の結成を宣言致します。

平成17年10月20日

酒サムライ 三か条

酒サムライは

- 一、 日本の美しい文化を愛し、日本酒を愛します。
- 一、 日本酒文化をより深く理解し、その発展に尽くします。
- 一、 情熱と誇りをもって、日本酒を広く世界に伝えます。

酒サムライ 叙任規程

1. 「酒サムライ」は日本文化と日本酒の素晴らしさを国内外に広めることを目的とし、そのための事業を行う。
2. 「酒サムライ」は日本酒造青年協議会(以下 日青協)に本部を置く。
3. 「酒サムライ」本部は、日本酒を愛し、また日本酒の素晴らしさを国内外に広めることに貢献している、または貢献できる可能性を持つ者を、本部の選任または「酒サムライ」の推薦により本部が承認し、「酒サムライ」として叙任する。
4. 「酒サムライ」は叙任の受託に際し、酒サムライ三か条を尊重しその内容を実行することを誓約する。
5. 「酒サムライ」は、「酒サムライ」であることに誇りを持ち、日本酒の誇りを守る象徴としての役割を積極的に果たす。

酒サムライ これまでの叙任者

第1回(平成18年)叙任者

上芝雄史氏	(株)ウッドワーク代表取締役。木桶の復活と現代的な活用に尽力
大武健一郎氏	元国税庁長官。熱心な日本酒の応援団としての立場を越えて尽力
加藤登紀子氏	女優・歌手・アーティスト。「ほろ酔いコンサートで全国行脚
ジョン・ゴントナー氏	日本酒への愛情あふれるアメリカ人の日本酒伝道師
サム・ハロップ MW 氏	英国在住ニューージーランド人。IWCコーチアマンとして日本酒の国際普及に貢献
ポー・ティムケン氏	アメリカ人。米国初の日本酒専門店をサンフランシスコで経営

第2回(平成19年)叙任者

妹尾理恵氏	熱烈な日本酒応援団。国内外で日本酒のPR活動を積極的に行う
高橋英一氏	京都の料亭「瓢亭」主人
和久田哲也氏	豪州シドニーのレストラン「Tetsuya's」オーナーシェフ
デヴィッド・ウィグリー MW 氏	英国人。ワイン・スピリッツの世界的な教育機関WSETのディレクター
ティモシー・サリバン氏	ニューヨーク在住日本酒啓蒙家。米国における日本酒ブログの草分け

第3回(平成20年)叙任者

小田與之彦氏	(株)加賀屋副社長。元(公社)日本青年会議所会頭
門司健次郎氏	駐カタール特命全権大使。熱心な日本酒応援団
茂山宗彦	大蔵流狂言師
田村 隆氏	「つきぢ田村」3代目当主
ロジャー・ダゴーン氏	ニューヨーク在住のマスターソムリエ。フレンチレストランにおける日本酒マッチングの草分け
ヤン・ファン・リッサム氏	オランダ在住。ワインとフードのあらゆる分野で幅広く活躍、日本酒の啓蒙にも尽力

第4回(平成21年)叙任者

谷川浩司氏	神戸出身の棋士。日本酒のPRにも尽力
村田吉弘氏	京都「菊乃井」当主
ヤン・ビョンスク氏	大韓民国「NIHONSHU KOREA」代表。日本酒輸入・販売に尽力
マイケル・ラインウエーバー氏	ハワイ 国際酒会会長。全米日本酒飲評会やJOY OF SAKEを開催
サイモン・ホフストラ氏	オランダ在住。同国内のみならず欧州での日本酒普及・販売に尽力

第5回(平成22年)叙任者

川野作織氏	Korin Japanese Trading Corp.代表。日本の食文化を紹介する教育的プログラムに尽力
清永真理子氏	(株)リクルートエージェント サーチコンサルタント。日本酒の熱心な応援団であり、日本酒を楽しむ女性の会を設立、普及に努めている
杉山 衛氏	銀座 寿司幸 4代目当主
松嶋啓介氏	仏ニースのレストラン「KEISUKE MATSUSHIMA」、東京原宿「Restaurant-I」オーナーシェフ
松本裕司氏	米国在住の日本酒啓蒙家、ジャーナリスト。米国LAにてレストランディレクターを務める
ホー・レン・チー氏	香港にて日本酒販売や飲食店を経営。日本清酒文化交流会を設立、日本酒の啓蒙に尽力

第6回(平成23年)叙任者

徳岡邦夫氏	京都吉兆嵐山本店 総料理長
あおい有紀氏	フリーアナウンサー、きき酒師。日本酒、食文化の魅力の発信に尽力
小川里美氏	ソプラノ歌手、元ミスユニバース日本代表。愛飲家として様々な業界で日本酒を応援
アンドリュー・リード氏	インターナショナル・ワインチャレンジを主催する英国 William Reed社の経営者

アケ・ノードグレン氏	Akebono Unlimited AB創業者。スウェーデン国内で日本酒の輸入販売に尽力
上野 ミューラー 佳子氏	ドイツ国内におけるプレミアム日本酒販売のパイオニア的存在であり普及に尽力